

AIU 第1回代理店経営セミナー

重要性増すRMを解説

AIUは8月27日、東京都新宿区の新宿NSビルで第1回代理店経営セミナーを開催した。今後の代理店経営や顧客サービスの付加価値向上を目的に実施されたもので、NPO法人日本リスクマネジャー&コンサルタント協会の松本一成理事が講師を務め、リスクマネジメンの重要性などについて解説した。同社営業社員や代理店経営者ら約140人が参加した。

「説明することができ、代理店の育成が求められる」と述べている。今後商品販売に、努力が必要だ。その中でリスクマネジメントについて顧客に説明することができれば、保険料では



セミナーには多数の参加者が来場

切な保険を活用して個人や企業を守る役割がある。リスクマネジメンの視点から、自社だけでなく顧客のためにも必要不可欠だ」と強調した。

また、保険の価値や保険でカバーできる範囲

続いて、AIU東京第一支店第一課の大森英直ソリシターが、リスクマネジメンコンサルティングの必要性などを解説。東日本大震災以降、企業のリスクマネジメンに対する意識が変化していることから、全て保険でカバーするのではなく、リスクに対する予防策を含めた総合的な提案が重要だと指摘した。

具体的なアプローチ方法については、業務フロー(机上)とリスクサバイ(現場)によるリスクの洗い出し方法を説明した他、潜在リスク発見のポイントとして、人材面、設備面、運用面を挙げ、それぞれでリスク改善した事例を紹介。「リスクマネジメンコンサルティングを始めるに当たっては、できることからやってみることが重要だ」とアドバイスした。



松本氏

セミナー さつし、「業法の改正によって代理店の質が問われることになる一方、保

顧客サービスの付加価値の向上へ



松本氏



大森氏

ない価値を提供できるのではないか」との考えを示した。

松本氏はまず、販売チャネルの多様化や代理店の大型化など、保険業界を取り巻く環境が変化し

ていることを解説。代理店には明確な理念・ビジョンに基づいた戦略的なマネジメント経営が求められているとし、「保険はリスクマネジメントの手段であり、代理店は適

囲を把握して提案すること大切だとした上で、リスクマネジメンの視点からの見直し方法や、経営・財務・人材視点からの提案方法などについて説明した。

T&Dフィナンシャル生命

60金融機関で「生涯プレミアムジャパン3」販売

T&Dフィナンシャル生命は、9月1日から60金融機関(注)で「生涯プレミアムジャパン3」(正式名称・無配当終身保険「積立利率更改・I型」)を販売している。同商品は、「自身のため

毎年の契約当日の前日の基本保険金額に契約年齢に応じて定まる指標金利を用いて設定された追加率を乗じた金額となり、契約当日に累積追加額(確定保険金額)に加算される。

改後の積立利率は0%の可能性があり、積立利率更改日以後の積立金額は増加しない場合もある。▽被保険者が死亡したときは、基本保険金額(一時払保険料)以上の死亡保険金を支払う。

改日(五十音順)

金融機関窓販

追加率は積立利率更改日に更改され、以後終身にわたり適用される。更改

積立利率は積立利率更改日に更改され、以後終身にわたり適用される。更改

改日(五十音順)

●B5判・96頁
●定価(本体1,200円+税) 送料300円

平成26年度版

知って得する 税制改正のポイント

公認会計士 葉山 孝 著

Q&A方式で分かりやすい! 会社にも個人にも役立つ新税制解説 住宅資金税制(贈与)や設備投資減税やベンチャー・事業再編減税も丁寧に解説

主な内容

- 平成26年度の税制改正概要とこれまでの経緯
- 新税制施行時期一覧
- ストックオプション課税
- ベンチャー・事業再編促進税制
- 国家戦略特区の優遇税制
- 住宅資金優遇

ISBN978-4-89293-356-1

この一冊で平成26年度の税制改正の要点がわかる

知って得する 税制改正のポイント

平成26年度版

公認会計士 葉山 孝 著

平成25から26年にかけて大改正が加えられた所得税、相続税、贈与税などが、今年は修正を加えられいよいよ施行されます。4月からは、消費税も5%から8%に増税され、来年に導入される消費税低減税率の議論も活発化しています。

平成26年税制には、相続・贈与税の他に中小企業の設備投資活性化の税制、国際競争力整備のための税制などが盛り込まれ、個人のみならず法人経営者にとっても関心の高い税制が多く盛り込まれています。

本書は、これら税制のなかでも特に関心の高い改正を取り上げ、分かりやすいQ&A方式で解説するほか、第1章には分かりにくかった税制改正の施行時期一覧表を新たに掲載しています。

(2014年4月刊)